

# さくらんぼだより

2022年7月号



今年も暑い夏がやってきました。今回のさくらんぼだよりは、年の差8つの仲良しコンビ『Y』と『K』が担当させていただきます。

7月号は12年目をスタートした「さくらだ眼科」スタッフの写真と、コロナが落ち着いたら行きたい旅行先をみんなで考えてみましたので、ゆるりとお楽しみいただけたら嬉しいです。



受付開始前のお掃除



受付で明るくお迎えます



11ね〜ん♪



手術着のお洗濯



7月号担当コンビ



感染症対策をしてランチ



お昼と診察後も  
しっかりお掃除



使ったレンズを消毒



朝・昼・夕礼で情報共有をします



本日もお疲れさまでした♡

写真館





# 国内旅行！次はココに行きたいっ！！



## 【北海道・札幌市】

「サッポロビール園」で美味しいビールとジンギスカンを堪能したい。以前、行った事がある「白い恋人パーク」にもう一度行きたい。 (T)

## 【長崎県・佐世保市】

行ってみたいホテルがあるので！！  
綺麗な海&ハウステンボスでチューリップ畑をみたいです♡ (H)

## 【岐阜県・大野郡】

白川郷。日本昔ばなしに出てくるような雪景色の中、囲炉裏を囲んで串に刺した魚や、木のしゃもじですくって食べる上から吊るしてある鍋を食べてみたいです♡ (M)

## 【北海道・網走市】

本物の流氷に触れられる「オホーツク流氷館」や、訪れる季節によってガラリと変わる風景に、何度行っても飽きることのない「博物館網走監獄」。私が以前行った時の写真を見て、娘も行きたいと言っているので家族で遊びに行きたいです♡ (K)

## 【大阪府・大阪市】

本場のたこ焼きと、お好み焼きとイカ焼きを味わいたい。ユニバーサルスタジオへ行き、息子が小さい頃に行った時には出来ていなかった新しいアトラクションで遊びたい。お土産には「551蓬莱」の豚まんを沢山買って帰りたい。 (Y)



## 院長より

7月と言えば七夕、夏休みなどが思い浮かびますが、私はそれらに加え「ふみの日」を連想します。「ふみの日」とは、手紙の利用を促したい郵政省が、1979年に文月で「ふみ」と語呂合わせされる7月23日を「ふみの日」と定めたことが始まりです。中学生だった私は「ふみの日」キャンペーンをきっかけに切手収集に熱中し、額面20円の記念切手を、乏しいお小遣いをはたいて50円～100円出して買ったことを覚えています。時は流れ、到着まで何日もかかる郵便を個人間の通信で使う機会はほぼ消滅しました。プレミアムがついていた記念切手も金券屋では額面割れで売られています。こんな時代になるとは、中学生の私には想像できないことでした。世の中は激変しています。医療の世界も同様です。時代遅れの医療サービスを提供し続けていたら患者さんにご迷惑をおかけしてしまいます。そのようなことが無いよう、スタッフ一同努力したいと思います。

